

教育支援コーディネーター・フォーラムで つながり実現!

教育支援を提供する側と、学校や地域など教育支援プログラムを活用する側との出会いの場である「教育支援コーディネーター・フォーラム」(以下「フォーラム」という。)は、各地域で多彩に生かされています。昨年12月1日開催のフォーラムがきっかけとなって実現した取組を紹介します。

小学校の授業で 憧れのファッションデザイナーが目の前に!

世田谷区立駒沢小学校 小学6年生
「総合的な学習の時間」
「リアル職業調べ」
平成25年2月14日(木)
協力団体:株式会社エスモード ジャパン

児童にとって憧れの仕事をしている社会人と直接出会う授業「リアル職業調べ」は、子供たちへのアンケート結果を踏まえ職業人ゲストを探し、授業の意図を伝えて学校に来ていただく、手間のかかる取組です。子供たちの希望をかなえるべく、「キャリア教育コーディネーター」がこの橋渡しを行なった職業人は、WEBゲーム企画、元プロサッカー選手、陶芸家、文具メーカー、看護師、新聞記者、製薬会社、ファッションデザイナーの8人の方々でした。



この中でなかなか見つけられなかったのが「ファッションデザイナー」だったそうです。フォーラム出展団体だったファッション専門の学校「エスモード ジャパン」に相談したところ、この学校の教員でもあるデザイナーの方から、「これまで高校への支援が中心で、小学校へ行くのは初めてですが、やってみましょう」との回答をもらい、この日、直接児童に語りかけることができたのです。

中学校のキャリア教育の一環で 多様な職業人との出会いを

小平市立第一中学校 中学1年生
「総合的な学習の時間」
「ジョブスクール」
平成25年3月8日(金)
協力団体:株式会社東京証券取引所

ハーゲンダッツ ジャパン株式会社
ユース・フォー・ヒューマンライツジャパン

中学校におけるキャリア教育の一環として、職業人ゲストの招へいをコーディネーターが担当することがあります。ゲスト選びの場合、フォーラム出展団体から提供される教育支援プログラムだけではなく、企業等団体の担当者の専門性やキャリアにコーディネーターが着目し、生徒と多様な社会人との出会いを演出します。



「働くことの意義」や「仕事に対する思い」を社会で活躍されている方に直接聞く「ジョブスクール」には、フォーラムで出会った金融や食品会社の社員、看護師の方や、保育士、音楽プロデューサー、ヘリコプター整備士など多様な職業の方々が招かれていました。2時間の授業の中で、生徒はゲストから2名までを選択し、中学生時代に「何に夢中になっていたか」、「将来なになりになりたいか」、「どんな勉強をして今の仕事に就いたのか」、などの話にじっくりと耳を傾けていました。

小学校の行事で 学校の窓ガラスをキャンパスに

墨田区立小梅小学校 小学1年生
開校おめでとう集会 みんなの夢を描こう
平成25年5月18日(土)
協力団体:株式会社ソフィアコミュニケーションズ

現役のアーティストが子供たちと一緒に取り組む「アートワークショップ」プログラムを紹介していた株式会社ソフィアコミュニケーションズと墨田区教育委員会の担当者がフォーラムで出会い、今年度93周年を迎えた墨田区立小梅小学校に情報提供をすることで、周年行事の一環と



して「まどにお絵かきワークショップ」が実現しました。保護者や地域の方々が見守る中、昇降口の窓ガラスに水で消えるクレヨンで、プロのイラストレーターや元宝塚女優の方と小学校一年生たちが、「将来なりたいもの」を思い思いに描きました。

放課後子供教室で 土曜日にじっくり “プログラミング”を体験

台東区立千束小学校 放課後子ども教室
ロボット&プログラム体験教室
平成25年3月16日(土)
協力団体:アイエックス・ナレッジ株式会社

フォーラムには「学校支援」だけではなく、「放課後子供教室」の関係者も多数参加しています。平成23年に世田谷区立小学



校の学校外の取組としてスタートしたIT関連企業社員による「ロボット&プログラム体験教室」を、「千束小学校放課後子ども教室」のスタッフがフォーラムで知り、土曜日のプログラムとして活用しました。

休憩を挟みながら約3時間、2人一組のチームで相談しながら、「ロボットの組立て」、「動作のプログラミング」を試行錯誤し、「タイムトライアルレース」と、集中して課題に取り組んでいました。

夏休みの小学校で 都立高校の授業で 海外のスポーツで異文化体験

大田区立赤松小学校 夏休みわくわくスクール
平成25年7月25日(木)
協力団体:一般社団法人 日本オーストラリアンフットボール協会

大田区立赤松小学校では、「調理」「工作」「自然観察」「三味線」「浴衣」「ヨガ」「囲碁」「将棋」「実験」など、在校生が選んで参加できる約80講座をコーディネーターが担当、調整し、「夏休みわくわくスクール」として毎年開催しています。多種多様な体験のラインナップとするために、フォーラム参加は欠かせないと赤松小のコーディネーターは言



います。この日は、フォーラムで出会ったオーストラリアンフットボールという競技の体験教室でした。日本オーストラリアンフットボール協会のコーチの指導の下、初めてのスポーツ体験に興味津々の小学生たちは、体育館で元気一杯走り続けて、楯円のボールを追いかけていました。

また、日本オーストラリアンフットボール協会では、発達段階に合わせた体験教室のメニューや、教室内で行う教育プログラムを提供しています。都立東村山高等学校では、同協会の協力の下、1年生「ニュースポーツ」の授業の位置づけて体験学習を実施しています。



ご案内

平成25年度

教育支援 コーディネーター・フォーラム

- 日時:平成25年12月14日(土)
10時15分から16時30分
会場:東京都庁第一本庁舎
大会議場・都民ホール
対象:(1)教育支援コーディネーター(学校支援、放課後子供教室等のコーディネーター)
(2)教育支援団体(ネットワーク協議会会員団体、企業・大学・NPO等)
(3)区市町村関係職員、学校関係者、社会教育委員、青少年委員、PTA等

主なプログラム

午前:全体会(主催者あいさつ、オープニングメッセージ)、約45の教育支援団体と情報交換会
午後:テーマ別分科会(①「学校支援」分科会、②「放課後子供教室」分科会)

申込み・問合せ:事前申込みが必要です。
申込方法等詳細はお問い合わせください

地域教育推進ネットワーク東京都協議会 事務局
(東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課)

フォーラム担当電話:03-5320-6859
メールアドレス:ml-c-net@section.metro.tokyo.jp